



## 1年生入学おめでとう集会

4月28日（木）、ゴールデンウィーク前の最後の学校課業日に『1年生入学おめでとう集会』がありました。集会のねらいは、2～6年生が「1年生に入学した喜びを伝えることで、上級生としての心構えを養う」、1年生が「集会に参加して、福野小学校に入学した喜びを味わう」でした。本来なら、全校児童が体育館に一堂に会して、集会を楽しみたいところでしたが、コロナ禍のため、ギャラリーで観ている1年生に各学年が順番に出し物を見せに来る形式で行われました。出し物をする学年は、ギャラリー席の1年生の方を向いて、フロアに広がって演技します。出し物をしない学年は、教室で校内放送にて他学年の出し物を見ます。最近では、どこの学校でもこの形式で集会が行われているようです。



出し物の内容は、2年生が「こいぬのマーチの合奏」、3年生が「ツバメのダンス」、4年生が「パフのリコーダー合奏」、5年生が「ビリーブの合唱」、6年生が「学校紹介クイズとアルゴリズム体操」でした。こうやって学年の順番に出し物を観ていると、低学年で鍵盤ハーモニカ、中学年でリコーダーが吹けるようになり、高学年になると様々な楽器を奏でることができるようになり、難しい曲でもハーモニーを響かせて合唱できるようになるのだなと感心しました。小学校6年間の子供の成長を改めて感じました。

さて、集会の最後に1年生が校歌を歌ってくれました。いつの間に覚えたのでしょうか。元気いっぱい、自信満々の校歌でした。1年生ももう立派に福野小学校の一員です。コロナ禍になってから、こんなに元気な歌声を初めて聴いたような気がします。やっぱり歌はいい！全校で歌ったら、どんな歌声になるのでしょうか。楽しみです。



最後に、運動会の準備で大忙しのこの時期に、集会の企画・運営をしてくれた運営委員の皆さん、6年生の皆さん、ありがとうございました。

## 地域の方の温かさを感じました

4月末に、「子ども 110 番の家」ウォークラリーに向けて、父母と教師の会の皆様が「子ども 110 番の家」を事前訪問しお願いしてこられる機会がありました。そこに、高多生徒指導主事と一緒に私も同行させていただきました。

「今度、5月22日にウォークラリーがあって、…」と言うだけで、「ああ、分かりました」と言われるお宅がほとんどで、どのお宅も快く引き受けてくださいました。福野校区では、ウォークラリーが当たり前の行事として定着していることが分かりました。また、あるお宅では「この2年間、コロナで中止になって寂しくて寂しくて…」「コロナ対策で、子供たちは挨拶しないで行ってしまうの？子供たちと話をするのが楽しみだったのに」と。子供たちが来るのを心待ちにしておられるのが分かりました。地域の方が子供たちのことを温かく見てくださっていることに、本当にありがたく思いました。

### 《歩行者用信号機のない横断歩道の渡り方に要注意》

4月から「信号機が赤なのに、小さい子供が道路を横断していきます」という連絡が学校に複数件入っています。場所は、シメノドラッグ前柴田屋交差点と福野小学校前の交差点です。話を聞いてみると悪意があるわけではなく、信号機の見方が分かっていないということが分かりました。学校では、毎年4月に1年生を対象に二日町交差点と福野小学校前交差点（歩道橋）の間を歩いて、交通安全教室を行っているのですが、柴田屋交差点や福野小学校前交差点では歩行者用信号機がなく自動車用信号機を見て道路を横断しなくてははいけません。学校でも指導をしましたが、ご家庭でも「子ども 110 番の家」ウォークラリー等の機会を利用して、お子さんの実態に応じて通学路の安全についてご指導いただければ幸いです。



### 5月から教職員は軽装期間となります

5月になりました。20度を超える日があれば、まだまだ10度ちょっとの日もあるような天気予報ですが、5月1日から10月31日までの間、私たち教職員は軽装期間となります。暑さをしのぎやすい服装（上着及びネクタイの着用をしない）で勤務しておりますこと、お知らせします。

来週は、運動会前でグラウンドや体育館で活動することが多くなります。子供たちの体調にもご配慮ください。



(校長 曲 師 政 隆)